



かしば

議会だより

第163号
2019
5. 21



CONTENTS —おもな内容—

4月臨時会の概要・・・2P

3月定例会の概要・・・3～7P

3月定例会一般質問・・・7～11P

●鈴木篤志 議員・・・8P ●福岡憲宏 議員・・・8P ●上田井良二 議員・・・9P

●中村良路 議員・・・9P ●筒井 寛 議員・・・10P ●河杉博之 議員・・・10P

●中山武彦 議員・・・11P ●関 義秀 議員・・・11P

6月定例会は6月3日～17日（予定）・・・12P

平成31年4月第3回（臨時会）香芝市議会について

議会の役員を改選

正副議長就任あいさつ



議長 福岡 憲宏

副議長 上田井良二

市民の皆様には、日頃より市政発展のため格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。このたび、4月11日に開会されました臨時会において、議員の皆様方から選出いただき、正副議長の重責を担わせていただくことになりました。このことは、誠に身に余る光栄であり、改めてその重責に身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではございますが、新たな意欲と抱負のもとに、議会の更なる活性化を図るとともに、本市議会が益々の信任を得られますよう、誠心誠意、全力を尽くす所存でございます。今後とも、なお一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます、就任のご挨拶といたします。

市議会の委員会構成

平成31年4月11日改選

議長 福岡 憲宏		副議長 上田井良二			監査委員 中川 廣美	
常任委員会	総務企画委員会	委員長 北川 重信	副委員長 筒井 寛	上田井良二		
		委員 中川 廣美	委員 中村 良路	森井 常夫		
	福祉教育委員会	委員長 小西 高吉	副委員長 下村 佳史			
		委員 河杉 博之	委員 細井 宏純	中谷 一輝		
建設水道委員会	委員長 芦高 清友	副委員長 中山 武彦				
	委員 関 義秀	委員 福岡 憲宏	鈴木 篤志			
議会運営委員会 (議会だより編集委員会)	委員長 細井 宏純	副委員長 筒井 寛				
	委員 河杉 博之	委員 中川 廣美	下村 佳史 鈴木 篤志			

組合議会議員

葛城広域行政事務組合議会議員	福岡 憲宏	筒井 寛		
奈良県葛城地区清掃事務組合議会議員	福岡 憲宏	北川 重信	中川 廣美	
香芝・王寺環境施設組合議会議員	福岡 憲宏	北川 重信	中川 廣美	芦高 清友
奈良県広域消防組合議会議員	福岡 憲宏			

議案番号	議案名	議決の結果
承 第 1 号	香芝市税条例等の一部を改正する条例の専決処分の報告及び承認について	原案承認 (全会一致)
議 第 25 号	香芝市税条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
同 第 3 号 (追加議案)	香芝市監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)

平成31年3月第2回（定例会）について

会期：3月4日～3月26日（23日間）

3月定例会の概要

3月定例会では、条例の制定や一般会計及び特別会計の平成31年度予算について審議を行いました。理事者からは計26件の議案が提案され、議員からは、平成31年度分からの政務活動費の交付を後払いへ変更することに伴う、条例等の改正に関する発議が3件提案され可決しました。また、意見書第1号「食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書」、請願第1号「モナミホールの利用再開に関する請願書」、請願第2号「香芝市手話言語・障がい者コミュニケーション条例制定についての請願書」については委員会に付託されました。

6日は総務企画委員会、7日は福祉教育委員会、8日は建設水道委員会、12日から13日には予算特別委員会を開催しました。

一般質問では8人の議員が市政について質問を行いました。

本会議の最終日は、理事者から提案された議案は全て可決しました。議員から提案された意見書第1号、請願第2号は可決及び採択し、請願第1号は不採択として閉会いたしました。

議案付託一覧表

総務企画委員会	議第4号、議第10号、議第14号、議第15号、議第20号、議第21号、議第24号、意見書第1号、請願第1号
福祉教育委員会	議第5号～8号、議第11号～13号、議第17号～19号、請願第2号
建設水道委員会	議第2号、議第3号、議第9号、議第22号、議第23号

（議案名はP6～7参照）

常任委員会の審査概要
常任委員会に付託した議案について、主な議案の審査内容の一部をお伝えします。

総務企画委員会

○議第10号

平成30年度香芝市一般会計補正予算（第5号）について

【議案内容】

歳入歳出予算の総額から、それぞれ11億9919万8000円を追加し、歳入歳出予算の総額を245億1037万1000円とするものである。

【主な質疑・答弁】

（問）市道の新設や拡幅といった道路整備事業に関する国庫補助金が付かず、補正予算で事業費の減額が行われているが、今後の事業の進め方はどのように考えているのか。

（答）国、県の担当者に対して、市長をはじめ再三にわたる補助金の増額を要望している。そういったなかで、優先すべき事業に取り組んでいきたい。

（問）各小・中学校、幼稚園の整備補修工事費の減額について、減額となっているのはどのような要因があるのか。

（答）工事請負費の減額について、設計業務が完全に終了する前に、概算額をベースとして予算化していたので、結果的に生じ

た不要額を減額した。

(問) 地方交付税が減額となっているが、どのような要因があるのか。

(答) 当初予算で算定していた基準財政需要額の伸びが基準財政収入額の伸びより小さかったことに伴い、交付税として交付される額が縮小した。

福祉教育委員会

○議第7号

香芝市子ども医療費助成条例等の一部を改正することについて

【議案内容】

県内すべての市町村が子育て支援の一環として、未就学児の福祉医療費助成を償還払い方式から現物給付方式に変更するため、関係条例の一部を改正する。施行日は8月1日からとする。

【主な質疑・答弁】

(問) 医療費助成は県内の病院を受診された場合のみ現物給付を受けられるのか。県外で医療機関を受診した場合はどのような対応になるのか。

(答) 現物給付の助成範囲は、県内で医療機関を受診された場合に、資格証と保険証

を窓口で提示された方が対象となる。県外で受診された場合、もしくは資格証を提示されなかった場合は、領収書等を持って申請していただく通常の償還方式で対応していく。

(問) 制度変更に伴う周知方法はどのように考えているのか。

(答) まずは5月の広報紙で周知をさせていただき、資格証を7月中に交付をする予定なので、その時期に再度周知を行う。

○請願第2号

香芝市手話言語・障がい者コミュニケーション条例制定についての請願書

【請願事項】

・手話言語・障がい者コミュニケーション条例を制定して下さい。
・広く市民からパブリックコメントを行い障がい当事者を含む条例制定推進委員会を作ってください。

【主な質疑・答弁】

(問) 障がい者コミュニケーション条例とは、どのような方が対象となる条例なのか。

(答) ひとつの障がいに限定するわけではなく、多様な障がいをお持ちの方が、コミュニケーションをとりやすい社会にしていきたいと考えている。

建設水道委員会

○議第2号

香芝市森林環境整備促進基金条例を制定することについて

【議案内容】

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が平成31年4月1日から施行されることに伴い、森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てることを目的として基金を創設するものである。

【主な質疑・答弁】

(問) 人材の育成、担い手の確保が重要になってくると思うが、どういった計画で活動していくのか。

(答) 現時点では、どういった手法がいいのか判断しにくい状況なので、今後、林野庁や県とも協議しながら検討していきたい。

(問) 森林環境譲与税はどのように活用していくのか。

(答) 市としての対応の仕方をきっちり決めたなかで、少し時間をかけながら効果的な使い方を検討していく必要があると考えている。

予算特別委員会

平成31年度香芝市一般会計予算を可決

予算額は243億5千万円

予算特別委員会は、3月12日、13日の2日間にわたり、慎重に審査を行いました。

それぞれ専門的な視点から審査を行い採決した結果、全会一致で可決しました。



【主な総括質疑・答弁】

(質疑) 今回の予算編成に関する考え方についてお聞きしたい。

(答弁) 市民の方にお約束したことを実現していくとともに、予算的に持続可能な体制を作りたいと考えている。また、公共施設の課題が顕著にあらわれてきているので、意見を集約し今後の方向性を決めていく礎の年となるので、そのあたりも予算に盛り込んでいる。

(質疑) 予算編成にあたって、未来志向、市民サービスの向上を掲げておられるが、優先順位はどのように考えているのか。

(答弁) 4月から病児保育をはじめることや、本来は31年度に計上するはずだった学校施設の空調設備も前倒しで整備していることなど、子育て支援の充実に力をいれた予算編成をさせていただいた。

(質疑) 教育施設の再編整備については、どのように考えているのか。

(答弁) それぞれの校舎等を建築年度に分けて、劣化状況を数値化し、予算を鑑みたなかで計画的に改修を行っていく。

(質疑) 事業を実施していくためには、自主財源の確保が重要となってくるが、どのような方法で財源の確保を行うのか。

(答弁) まずは市税を確保するために、未申告者への申告勧奨や償却資産の申告漏れの掘り起こしを優先的に行っている。また、市税の納付忘れを防ぎ滞納につながらないような取り組みを積極的に行っている。

(質疑) これまでの議会のなかで、多くの議員から意見や要望などを提案させていただいたが、どれだけ反映されているのか。

(答弁) 多くの指摘を受けてきた中で、それぞれの担当所管と協議を行い、実現に向けて努力はさせていただいた。

委員長 北川重信 副委員長 芦高清友
委員 河杉博之 下村佳史 福岡憲宏 筒井 寛 中谷一輝

平成31年3月第2回（定例会）の議決結果

議案番号	議案名	議決の結果
条 例		
議第2号	香芝市森林環境整備促進基金条例を制定することについて	原案可決 (全会一致)
議第3号	香芝市上下水道事業の剰余金の処分等に関する条例を制定することについて	
議第4号	香芝市の職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正することについて	
議第5号	香芝市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正することについて	
議第6号	香芝市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正することについて	
議第7号	香芝市子ども医療費助成条例等の一部を改正することについて	
議第8号	香芝市国民健康保険条例の一部を改正することについて	
議第9号	香芝市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正することについて	
予 算		
議第10号	平成30年度香芝市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決 (全会一致)
議第11号	平成30年度香芝市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について	
議第12号	平成30年度香芝市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	
議第13号	平成30年度香芝市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	
議第14号	平成30年度香芝市土地取得特別会計補正予算（第1号）について	
議第15号	平成30年度香芝市財産区財産特別会計補正予算（第1号）について	
議第16号	平成31年度香芝市一般会計予算について	
議第17号	平成31年度香芝市国民健康保険特別会計予算について	
議第18号	平成31年度香芝市後期高齢者医療特別会計予算について	
議第19号	平成31年度香芝市介護保険特別会計予算について	
議第20号	平成31年度香芝市土地取得特別会計予算について	
議第21号	平成31年度香芝市財産区財産特別会計予算について	
議第22号	平成31年度香芝市水道事業会計予算について	
議第23号	平成31年度香芝市下水道事業会計予算について	

議案番号	議案名	議決の結果
その他		
議第24号	財産の交換について	原案可決 (全会一致)
同第1号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意 (全会一致)
同第2号	香芝市固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	
諮第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案承認 (全会一致)
議員提出議案		
発議第1号	香芝市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正することについて	原案可決 (全会一致)
発議第2号	香芝市議会政務活動費の交付に関する規程の一部を改正することについて	
発議第3号	香芝市議会政務活動費の使途基準細目の一部を改正することについて	
意見書第1号	食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書	
請願第1号	モナミホールの利用再開に関する請願書	不採択
請願第2号	香芝市手話言語・障がい者コミュニケーション条例制定についての請願書	採 択 (全会一致)

- **鈴木篤志**
 - 香芝市の公共施設について
 - 香芝市スポーツ公園について
 - 高齢者福祉、障害福祉について
- **福岡憲宏**
 - 香芝市の文化財の魅力向上について
- **上田井良二**
 - 各学校、幼稚園の空調施設について
 - 予防接種の状況や今後について
- **中村良路**
 - 一般家庭ゴミの収集や処理について
- **筒井寛**
 - 骨髄移植による骨髄提供者への支援制度について
 - 香芝市内のバリアフリー化について

一般質問 質問者・項目

3月定例会の一般質問は3月20日、22日に行われ、その内容は次のとおりです。なお、内容は各議員までお問い合わせください。(掲載は質問順)

議会だより編集委員会
TEL 77-8221

- **河杉博之**
 - 障害者雇用について
 - 子育て支援について
- **中山武彦**
 - 市内の交通安全対策について
 - 子育て支援について
 - 持続可能なまちづくりについて
- **関義秀**
 - 児童虐待について
 - 香芝市史発刊について



※質問者の項目のなかで、掲載していない部分や詳細は、香芝市議会のホームページに掲載予定です。



鈴木篤志 議員

▼香芝市の公共施設について

〔問〕本市には、Is値が0.6以下の建物はいくつあるのか。

〔総務部次長〕旧公民館、青少年センター、モナミホール、総合体育館、消防団の第5分団の機庫の5施設が該当する。

〔問〕総合体育館の耐震診断結果を受けて、どのように対応するのか。
〔教育部次長〕現在、総合体育館の設計をしており、31年6月に完了すると見込んでいます。その後、工事に取っかかりたい。

〔問〕青少年センターの安全面は、どのように考えているのか。

〔教育部長〕避難の経路や方法を綿密に計画し、子どもたちの安全を守りたい。

〔問〕Is値が基準を満たしていない施設の使用停止は考えているのか。

〔総務部次長〕

モナミホールは4月1日から休館し、今後のあり方を



休館中のモナミホール

検討していく。それ以外の施設についても、できるだけ早急な対応をしていきたい。

▼香芝市スポーツ公園について

〔問〕現在のスポーツ公園の進捗状況をお聞きしたい。

〔都市創造部長〕事業用地の取得状況は約60.2%の取得率となっており、今年度からプール施設区域に係る造成工事を実施している。

〔問〕プール施設の今後の予定をお聞きしたい。

〔都市創造部長〕残りの事業用地の取得を進めるとともに造成工事を行い、2021年夏の供用開始を目指している。

▼高齢者福祉、障害福祉について

〔問〕介護保険事業計画の中で高齢化の推移はどのように見込んでいるのか。

〔福祉健康部長〕平成30年12月末現在の高齢化率は22.7%で、その後は第7期介護保険事業計画で2025年では24%になると予測している。

〔問〕高齢化に向けた施策はどのように考えているのか。

〔福祉健康部長〕重度な要介護状態となっても住みなれた地域で自分らしい暮らしを最期まで続けることができるように、施策の推進に取り組んでまいりたい。



福岡憲宏 議員

▼香芝市の文化財の魅力向上について

〔問〕文化財に設置されている説明板の劣化状況について、ひどいものでは説明文が読めないものもあるが、把握はしているのか。

〔教育部長〕



傷んでいる説明板

考えているが、対応策が考えられていなかった。

〔問〕市内の文化財説明板の一斉見直しと、今後の対策を考えていく必要があるが、どのようにしていくのか。

〔教育部長〕傷みがひどいものについては、計画的に補修を行っていく。また、今後のメンテナンス方法については検討していく必要があると考えている。

〔問〕教育部長は香芝市の文化教育行政のトップであり、市長と対等に強いリーダーシップを持って取り組んで

でもらいたい。今回の説明板の修繕もすぐに行うことは難しいと思うが、できることからやっていけばいいのではないのか。

〔教育部長〕説明板については多言語標記も視野に入れてるので、調査をさせていただき、財政的な面でもできる限りの対応を行っていきたいと考えている。

〔問〕文化財のガイドマップでの取り組みをお聞きしたい。

〔教育部長〕ガイドマップは文化財保護条例の趣旨にも該当するので、観光マップも含めて充実させていきたい。

〔問〕各種ガイドマップの更新や新規作成の際に内容を充実させるべきだが、どのように考えているのか。

〔教育部長〕市の魅力を発信できるように他の課とも相談し内容を充実させたい。

〔問〕今後新たに指定文化財にする予定のものはあるのか。また、指定文化財にすることによるメリットはあるのか。

〔教育部長〕現在新しく文化財に指定する予定はないが、積極的に情報収集を行いたい。また、指定文化財になるメリットは、管理費等が多額になり所有者に大変な負担となる場合に経費の一部として補助金が交付される。



上田井良二議員

▼各学校、幼稚園の空調施設について

(問) 幼稚園、小・中学校の空調設置工事は、予定どおり進んでいるのか。

(教育部次長) 幼稚園、小・中学校ともに当初の予定通りに順調に進んでおり5月末までの完了を予定しており、その後、動作テストを行ったうえで6月末までにすべての施設で運用ができる予定としている。

(問) 空調を使用するにあたって、どれだけの費用が発生するのか。



幼稚園の空調設備

(教育部次長) 約2700万円の負担増となると考えている。

(問) 稼動に必要な電気代等に対して、国からの財政支援はあるのか。
(教育部次長) 平成31年度から空調設備の運用に係る財政支援として、交付税措置がされると聞いている。

(問) 冬季の暖房について、現在使用している石油ストーブを継続して

使用していくのか。

(教育部次長) 原則として、平成31年度からは石油ストーブの使用を中止し、エアコンを使用していきたいと考えている。

▼予防接種の状況や今後について

(問) 風疹の抗体検査やワクチン接種を受けるにあたって費用はかかるのか。

(福祉健康部次長) 平成31年度には昭和47年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性が対象となり、対象者は抗体検査、ワクチン接種ともに自己負担を無料で実施する予定である。対象者にはクーポン券の送付を予定している。

(問) 子どもを持つ保護者の方への影響が多いと思われるので、学校や幼稚園などから風疹の予防についての情報発信が必要ではないのか。
(教育部長) 予防接種を受けていただく方法の一つとして、福祉部局と連携をとって検討したい。

(問) 高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種には、どれだけの費用がかかるのか。また補助はあるのか。

(福祉健康部次長) 予防接種を受けるには8千円から1万円程度の費用負担が必要になる。補助が受けられる方は自己負担額が3千円となり、市民税非課税世帯や生活保護受給者は事前申請により無料としている。



中村良路議員

▼一般家庭ゴミの収集や処理について

(問) 燃えるゴミの量の推移はどのようになっているのか。

(市民環境部長) 平成25年度から29年度まで1万5千トン台で推移しており、その間の本市の人口は増加しているため、1人あたりの排出量は減少している。

(問) ごみが減っている要因についてお聞きしたい。



ゴミ収集車

(市民環境部長) 企業が簡易包装にして

いる点や、リサイクル意識の向上が大きいと考えている。
(問) 乾電池や蛍光灯などの有害ごみの収集を販売店でもらうことはできないのか。

(市民環境部長) 各市町村に処理義務が課せられているので、市が収集すべきものであると考えている。

(問) リクエスト収集の受付業務は、今後改善していく予定はないのか。
(市民環境部長) 地図システムを有

効に活用し、苦情もないことから同様の方法でやっていきたい。

(問) 今後のリクエスト収集はどのようにしていくのか。

(市民環境部長) リクエスト収集で集めたものの中には、捨てるにはもったいない物もあるので、リサイクル方法などを考えたい。

(問) 収集業務の職員体制は適正な人員配置となっているのか。

(市民環境部長) 現状は適正だと考えているが、今後、計画的に民間へ委託を行い、臨時職員の削減を図るべきであると考えている。

(問) 民間委託について、委託業者が車両を用意するべきだと思うが、どのように考えているのか。

(市民環境部長) 市で車両を準備し入札することで、より安価に契約できると考えている。

(問) ごみの有料化については、どのように考えているのか。

(市民環境部長) 県内の自治体でも有料化する自治体が増えてきているので、検討する時期に来たと考えており、市民に意見を聞く機会を設け、慎重に進めたい。

(問) 今後のふれあい収集のあり方はどのように考えているのか。

(市長) 今後力を入れて取り組んでいきたい。



筒井 寛議員

▼骨髄移植による骨髄提供者への支援制度について

〔問〕奈良県内でドナー助成制度を導入している自治体はあるのか。

〔福祉健康部次長〕橿原市と天理市が実施している。

〔問〕本市でも早急に導入していただきたいが、どのように考えているのか。

〔福祉健康部次長〕今後の他市町村の状況を見た中で、引き続き検討していきたいと考えている。

▼香芝市内のバリアフリー化について

〔問〕バリアフリー基本構想の進捗状況をお聞きしたい。

〔都市創造部長〕平成25年3月に策定したバリアフリー基本構想の短期目標に対する事業全体の進捗率は約47%となっており、順調に進んでいるとは言いがたい。

〔問〕今後のバリアフリー化の取り組みはどのようになるのか。

〔都市創造部長〕引き続き民間事業者や関係機関との協議を重ねながら、より効果的にバリアフリー化が進むように調整を図り進めていきたい。

〔問〕JR香芝駅のバリアフリー化について、どういった整備が行われるのか。

〔都市創造部長〕

ホームと電車の段差の解消、エレベーター及び屋根のある跨線橋の設置、トイレのバリアフリー化、点字表示の充実といった整備を行っていく。



JR香芝駅（ホームとの段差）

〔問〕JR西日本側は、どのように動いているのか。

〔都市創造部長〕JR香芝駅バリアフリー化事業に対し、国に申請し国庫補助金に対する概算要望を行ったと聞いているので、本格的に事業着手したと受けとめている。

▼障害者雇用について

〔問〕障がい者雇用の促進に向けた取り組みはされているのか。

〔福祉健康部次長〕障害者総合支援法に基づき、相談に応じて支援制度の実施や支援機関の紹介を行っている。

〔問〕障害福祉サービスを利用されて、就労に結びついた方はいるのか。

〔福祉健康部次長〕サービスを利用された162名のうち、6名の方が一般就労されている。



河杉博之議員

▼子育て支援について

〔問〕いわゆる「隠れ待機」を含む待機児童解消の壁になっている問題は何だと考えているのか。

〔教育部長〕施設の数もあるが、保育士の確保が大きな課題であると認識している。

〔問〕保育無償化により「隠れ待機」が多数出てくる可能性があるが、どのように考えているのか。

〔教育部長〕市外も含めて民間の施設に受け皿になっていただく必要があると考えている。



保育のようす

〔問〕駅拠点の保育送迎バスの導入は考えているのか。

〔教育部長〕最もいい方法を今後研究したい。

〔問〕学童保育の民営化による現状からの変更点は何か。

〔教育部長〕土曜日と長期休暇中の開所時間を早める。また、保育料のコンビニ納付について検討している。

〔問〕学校へのエアコン設置による夏期休暇の短縮についてどう考えているのか。

〔教育部長〕実施の方向で検討したい。

▼市内の交通安全対策について

〔問〕スクランブルではない歩車分離信号での歩行者の斜め横断は、交通ルール上違反になるのか。

〔市民環境部次長〕道交法上斜めに渡ってはいけないという義務規定がある。

〔問〕歩車分離信号のスクランブル化が困難なら市民に対する周知徹底が大切と思うが、その点はどのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕地道な活動にはなるが、違反通行者に対して交通ルールの遵守を啓発していく活動が大切と考えている。

〔問〕自転車利用者への安全対策について、どのように考えているのか。

〔市民環境部次長〕香芝警察署、関係団体との連携を密にし、各種対策を講じていきたいと考えている。

〔問〕電動シニアカーに対する安全対策は検討しているのか。

〔市民環境部次長〕香芝警察署と連携して高齢者を対象とした交通安全教室や啓発活動を積極的に行っていく必要があると考えている。



中山武彦 議員

▼子育て支援について

(問) 香芝市のプレミアム付商品券について、どれだけの対象人数になるのか。

(地域振興局長) 約1万3000人と想定している。

(問) プレミアム付商品券は子育て世帯向けの店舗以外でも使えるのか。

(地域振興局長) 広く市内の各店舗に協力を求めている。

(問) 春に開設する病児保育施設について、保育所運営経験のない医師が保育施設を運営することは大丈夫か。

(教育部長) 病児保育を運営する医師が行う研修等に



病児保育室

参加し、運営内容は理解されている。配置職員には看護師、病児保育施設や保育所勤務経験者があり、保育についても問題ないと考え

る。危機管理についてもマニュアルを現在作成中と聞いている。

(問) 大和高田市の施設との利用協定はどうするのか。

(教育部長) 当分の間は継続するが、市内施設の利用状況によって判断していく。

▼持続可能なまちづくりについて

(問) 香芝市におけるESD教育の現状についてお聞きしたい。

(教育部長) 総合的な学習の時間を中心に、他教科との関連も図りながら進めている。

(問) ESD教育を教育委員会等で組織的に進めていってどうか。

(教育部長) 今後検討したい。

(問) 現在の行政評価の効果についてお聞きしたい。

(企画部長) 事中評価を行うことで、効果的なPDCAサイクルの実施に努めており、予算編成時において有効に働いていると認識している。

(問) 外部評価は検討しているのか。

(企画部長) 事務事業全体に係る外部評価は行っていない。香芝市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる個別事業については、毎年、経営市民会議にて評価を行っていた。

(問) 関係人口を増やす施策として、友好都市連携を検討してどうか。

(企画部長) 前向きに検討したい。



関 義秀 議員

▼児童虐待について

(問) 児童虐待についての香芝市の考え方についてお聞きしたい。

(福祉健康部長) 児童虐待の防止は国及び地方公共団体の責務であり、昨今の虐待の深刻化は重大な問題であると認識している。

(問) 香芝市の児童虐待の状況についてお聞きしたい。

(福祉健康部長) 香芝市において児童虐待として対応した件数は、平成29年度は114件、平成30年度は2月末現在で139件となっている。

(問) 児童相談所との連携についてどのような認識を持っているか。

(福祉健康部長) 緊密に連携をとり適切な対応や支援を行っており、うまくいっていると認識している。

(問) 児童虐待を香芝市からなくするために、市長はどのように考えているのか。

(市長) さまざまな方が関わり見守りすることに力を入れており、子どもたちが安心して生活ができ、育っていききたいと考えている。

▼香芝市史発刊について

(問) 香芝市史発刊の意義についてお聞きしたい。

(企画部次長) 時代の経過とともに散逸する資料を取りまとめ検証し、郷土愛を醸成する面から大変意義深いものと考えている。

(問) 元号改

正の今が最大の発刊の機会と思うが、発刊計画を前倒しする考えはあるのか。

(企画部次長)

市制施行50年や100年、または香芝町誕生100年などの節目で作らせていただきたいと考えている。

(問) 市史の発刊にはどれだけの期間が必要になるか把握しているのか。

(企画部次長) 内容によって期間は変わるが、市制施行以降の時代史で3年から5年、通史版で5年から10年以上かかると聞いている。

(問) 市史の発刊について、今後の計画やスケジュールは考えているのか。

(企画部次長) 例えば、市制50周年は2041年になるので、その数年前から取り組んでいくことになると考えている。



香芝町史

令和元年6月定例会会期（予定） ※午前9時開会

月	日（曜日）	会議名
6	3日(月)	本会議
	5日(水)	総務企画委員会
	6日(木)	福祉教育委員会
	7日(金)	建設水道委員会
	13日(木)・14日(金)	一般質問
	17日(月)	本会議

*正式な会期・日程案は、議会運営委員会で決定されます。

香芝市議会情報のご案内

本会議（一般質問など）や常任委員会（総務企画委員会、福祉教育委員会、建設水道委員会）、議会運営委員会、特別委員会などの会議録の検索、議案の議決結果、議員紹介、議会改革のあゆみ、傍聴の手続き、本会議・委員会の録画配信など香芝市議会の情報をご覧ください。

香芝市議会ホームページ

<http://www.city.kashiba.lg.jp/shigikai/>

記事の訂正について

□訂正箇所 議会だより162号（平成31年2月21日発行）
5ページ 細井宏純議員の一般質問項目

「今夏の猛暑に対して、小中学校での屋外事業、行事の実施状況と対応について」

正：屋外授業

誤：屋外事業

議会日誌

平成31年

● 2月

22日 奈良県市議会議長会

25日 議会運営委員会

27日 奈良県広域消防組合議会

● 3月

4日 本会議

6日 総務企画委員会

7日 福祉教育委員会

8日 建設水道委員会

12日・13日 予算特別委員会

20日・22日 一般質問

26日 本会議

議会運営委員会

● 4月

11日 臨時会

議会運営委員会

総務企画委員会

令和元年

● 5月

8日 議会だより編集委員会

15日 埼玉県戸田市議会視察来庁

編集後記

「平成」から「令和」となり新たな時代を迎えることになりました。令和元年がどのような年になるのか、非常に楽しみにしております。

さて、香芝市議会では4月に臨時会を行いました。福岡憲宏議員が新たに議長となり、副議長の上田井良二議員をはじめ、委員会構成も新しくなりました。行政の監視機能としての役割を認識し、責務を果たしていきたいと思っております。

私たち、議会だより編集委員会も新たな顔ぶれとなりました。市民の皆様には議会活動を伝えるため、尽力してまいりますので、1年間よろしくお願いたします。

まもなく6月定例会が開会となります。多くの方の傍聴をお待ちしております。

ご意見等がありましたら、議会だより編集委員会までお寄せください。

〔問い合わせ〕TEL7718221

議会事務局内

議会だより編集委員会

委員長 細井宏純

副委員長 筒井寛

委員 河杉博之

〃 中川廣美

〃 下村佳史

〃 鈴木篤志